|  |
| --- |
| **６０１０．担保一覧照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＩＡＳ０１  （ＩＡＳ１Ｗ） | 担保一覧照会 |

１．業務概要

　　　「担保登録（ＳＥＲ）」業務及び「担保提供書審査終了（ＣＴＴ）」業務で登録された担保情報から、指定した担保提供者の担保を一覧で照会する。

２．入力者

　　　税関、輸出入者

３．制限事項

１業務において表示可能な担保情報は最大２００とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

（Ａ）入力者が税関の場合は、以下のチェックを行う。

システムに登録されている利用者であること。

（Ｂ）入力者が輸出入者の場合は、以下のチェックを行う。

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者の所有する輸出入者コードまたは法人番号のいずれかと、担保提供者コード欄の入力値が一致していること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）担保ＤＢチェック

①入力された担保提供者コードに該当する担保が存在すること。ただし、輸出入者コードまたは法人番号の入力がある場合で、国内用輸出入者ＤＢにて輸出入者コードと法人番号が紐づいて登録されている場合は、相互に変換してチェックを行う。なお、担保が使用可能期間内かどうかのチェックは行わない。

②入力された担保提供者コードに該当する全ての担保について、全ての担保登録票が担保解除されていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、担保一覧照会情報の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）担保一覧照会情報編集出力処理

担保ＤＢより担保一覧照会情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 担保一覧照会情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

　（１）本業務では、入力した条件を満たす担保情報を２００まで出力可能とする。２００を超えた部分については出力しない。

（２）無符号輸入者の担保については、当業務の対象外とする。

（３）出力順序について

①入力された担保提供者コードに紐づく情報

②入力された担保提供者コードについて、国内用輸出入者ＤＢにて輸出入者コードと法人番号が紐づいて登録されている場合は、変換後の値に紐づく情報